



しんちゃくとしよあんない

新着図書案内

まつさかしょうぎょうこうこうとしよかん
大阪商業高校図書館2023.1



3学期が始まりました。

本年もどうぞよろしくお願ひします。

みなさんにとって、楽しい一年となりますように。

また、とっておきの一冊が見つかりますように。



最近、よく聞くIT用語「メタバース」について、その概念を説明しています。イラストが豊富なので、最初に全体像を知るために良い本。

『メタバース見るだけノート』岡嶋裕史監修、宝島社、2022



ヤングケアラーたちからの取材をもとに描かれた漫画です。巻末には、支援団体の連絡先が記載されています。

『私だけ年を取っているみたいだ。』水谷緑著、文藝春秋、2022

しんちゃくとしよ 新着図書から

本の表紙画像はカーリルより



地域によって、あじつ味付けや具材がバラエティに富んでいるお雑煮。そのせいかい世界は、郷土の味りよく魅力がたっぷり詰まっています。

『日本全国お雑煮レシピ』粕谷浩子著、池田書店、2022



お部屋探しの基礎知識のほか、引っ越し・お部屋作り、新生活が始まってから必要な諸々を、イラストでわかりやすく説明した本です。

『ひとり暮らしのトリセツ』アベナオミ絵、百田なつき編著、マイナビ出版、2022



第21回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作です。幻視などの症状の現れる、レビー小体型認知症の祖父が、孫娘が持ち込む「謎」を解き明かします。優しい時間が流れる連作ミステリー小説。

『名探偵のままでいて』小西マサテル著、宝島社、2023



「なぜ話を聞けなくなり、どうすれば聞けるようになるのか。あるいはどういうときに話を聞いてもらえなくなり、どうしたら話を聞いてもらえるのか。」(まえがきより)対話の難しい時代におすすめの一冊です。

『聞く技術聞いてもらう技術』東畑開人著、筑摩書房、2022



小学生から読めるシリーズですが、サクッと一読すると高校生にもよい本だと思います。自分を知ることで自分の強みを活かせる方向性が見つかるかもしれません。

『ちびまる子ちゃんの仕事の見つけかた』さくらももこキャラクター原作、沼田晶弘監修、集英社、2022

かんないとくしゅう 館内特集コーナーその1



<2022年に話題になった本>

ビジネス書から小説まで、図書館の机上に並べてみました。

かんないとくしゅう 館内特集コーナーその2

バレンタイン特集